



春の大岡川プロムナード

目次

近頃話題の生成系 AI	2
客員教員の異動について	3
令和 4 年度第 2 回横浜市大岡地区センターとの連携講演会の紹介	3
令和 5 年度第 1 学期入学者の集い	4
2022 年度学位記授与式	7
令和 5 年度第 1 学期「放送大学における勉強の仕方」講習会	7
令和 5 年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧	8
K-サポートからのお知らせ	9
学生サークルからのお知らせ	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

近頃話題の生成系 AI

放送大学神奈川学習センター所長
大谷英雄



市営地下鉄弘明寺駅から神奈川学習センターまでの経路にある横浜国立大学留学生会館の塀沿いには一葉、思川、普賢象、松月など数種類の桜の品種が植えられていて開花の時期が少しずれているため長く桜を楽しめます。かつてのようにソメイヨシノが新年度の訪れを告げるものとは言えなくなっていますが、まだまだ桜は日本人に新しい年度の始まりを感じさせてくれるものと言えるのではないのでしょうか。

ところで、今年になってから生成系 AI と言われる ChatGPT, BingAI, Bard 等の話がマスコミで取り上げられる機会が増えています。4 月に行われた G7 のデジタル・技術大臣会合では、AI・人工知能を適切に利用するための国際基準の策定を目指すとした共同声明が採択されています。東京大学や京都大学の入学式辞でも ChatGPT のことが取り上げられていましたし、レポートや論文などに AI が生成した文章やプログラムなどの使用は認めないと公表した上智大学など、各大学で生成系 AI 利用についてのルール作りが急がれているところです。東京大学理事・副学長（教育・情報担当）の太田邦史氏は「生成系 AI は、平和的かつ上手に制御して利用すれば、人類の言語活動や知的創作活動の一部を補完し、私たちの well-being 向上に大きく寄与することができるでしょう。一方で、生成系 AI には技術的な課題も存在しており、今後の社会への悪影響も懸念されています。」という見解とともに「人類はこの数ヶ月でもうすでにルビコン川を渡ってしまったのかもしれないのです。」と述べられています (<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/docs/20230403-generative-ai>)。

30403-generative-ai)。

野村総合研究所は 2015 年 12 月 2 日に「2030 年には日本の労働人口の 49%が人工知能やロボット等で代替可能になる」という予測を公表しています。その予測がいよいよ現実味を帯びてきたということかも知れません。

先に「ルビコン川を渡った」という表現が出てきましたが、AI などの分野ではシンギュラリティ（技術的特異点）という用語が使われます。シンギュラリティとは、コンピュータ技術が人間より賢い知能を生み出す事が可能になる時点を指します。ただし、現状の生成系 AI は誰かの問いかけに対して答えることしかできていません。つまり人間の補助を務めているだけです。シンギュラリティを迎えるのはまだ当分先の話だと思われます。

このような時代に人間がすべきことは有益な問いを生み出すことです。これはまだ現在の AI にはできていません。知識を身に付けるという点では我々は AI には敵いませんが、AI にはまだ問いを生み出すことはできないのです。放送大学では多くの授業を提供しておりますので、様々な知識を身に付けることができます。その知識を使ってコンピュータにはできない、人間にしかできない問いを生み出す力を磨いて欲しいのです。問いを生み出す力をつけるために開設されている科目が卒業研究ですので、皆さんにもぜひ卒業研究にもチャレンジしていただきたいと思っています。高校までとの一番の違いとして大学での勉強の醍醐味は研究にありますので、皆さんもぜひ味わってみてください。

客員教員の異動について

神奈川学習センターでは、2022 年度末で 5 名の客員教員が退任され、この 4 月からは新たに 3 名の先生をお迎えします。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

●2023 年 3 月 31 日 退任

浅見 真年 客員教授
(有機化学)

國分 泰雄 客員教授
(光エレクトロニクス)

高橋 和子 客員教授
(舞踏教育学、体育科教育学、臨床教育学)

田中 英登 客員教授
(環境生理学、運動生理学)

岡安 和人 非常勤講師
(金属工学)

●2023 年 4 月 1 日 着任



大矢 勝 客員教授 / 横浜国立大学名誉教授

【専門】生活科学、洗浄化学

私たちの生活環境は化学を学ぶための様々な教材に満ち溢れています。面接授業では洗濯・掃除に着目して汚れ落としの仕組みと工夫を考えるとともに、各種の水や石けん・洗剤等の成分の化学分析を行って、化学の面白さを再発見していただければと思います。



佐土原 聡 客員教授 / 横浜国立大学名誉教授

【専門】都市環境工学、都市防災

持続可能な社会の実現に向けては、深刻化する地球環境問題、激甚化する自然災害と、私たち一人一人の生活や活動との様々な関わりを理解することが第一歩と考えます。授業では、都市・地域づくりの視点から、皆さんとともに、この第一歩を踏み出すことをめざします。



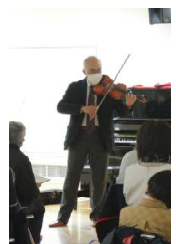
山本 勲 客員教授 / 横浜国立大学名誉教授

【専門】応用電磁物性、磁気科学

日常生活で扱う範囲の大きさと時間の力学は古典力学と呼ばれ、発展的な力学である量子力学や解析力学を学ぶ元となる。力はエネルギーと密接な関わりがあり、両者を相補的に理解しましょう。

令和 4 年度第 2 回横浜市大岡地区センターとの連携講演会の紹介

2023 年 3 月 4 日に、茂木一衛先生（元神奈川学習センター客員教授・横浜国立大学名誉教授）を講師とし、公開講演会「音楽と物語」を横浜市大岡地区センターにおいて行いました。茂木先生を講師とした講演会は令和 3 年度に引き続き 2 年連続での実施となりました。講演会では、クラシックやディズニー映画の音楽などを題材に、音楽と物語の関係についての捉え方と楽しみ方について説明がありました。神奈川学習センターでは、今後も生涯学習に資する講演会等を実施していく予定です。



令和 5 年度第 1 学期入学者の集い

4 月 9 日（日）、令和 4 年度第 1 学期入学者の集いを Zoom を利用したオンライン方式で開催しました。大谷所長の式辞の他、金田同窓会会長、植村客員教授、飯田客員准教授からご祝辞をいただきました。

岩永学長の挨拶

これからユニークな遠隔高等教育システムでの学習に取り組まれる皆さん、放送大学へようこそ。本日は、新たに入学される皆さんに、私どもの放送大学がどのような大学か、そこでの学びがどのようなものかについてお話ししてみたいと思います。



放送大学は、制度上、国の法律に基づいて設置された特別な学校法人、放送大学学園が運営する私立大学となっていますが、設立の経緯や国からの補助金の規模、カリキュラムの多様性などに関しては、国立の総合大学に極めて近い性格を持つ大学です。

1960 年代から 80 年代にかけて、世界的な生涯教育推進の潮流が起きましたが、それを受けて 1983 年に開学いたしました。今年で創設からちょうど 40 年ということになります。開学にあたって放送大学は、いつでもどこでも誰もが学べる大学を掲げつつ、それまでの伝統的な大学にはなかった多様なミッション、つまり社会的使命を掲げることになりました。

それは、生涯学習機関として広く社会人に大学教育機会を提供すること、新規高卒者に対し新たに柔軟な大学教育機会を保障すること、そして既存の大学と連携協力して放送教材の普及などにより、大学教育全体を改善することという 3 つのミッションです。現在は、その当初のミッションに職業・資格に関わるリカレント教育を提供することが加わり、今後はリスキリングなどにも関わっていききたいというところです。

今日、放送大学は、学士課程だけでなく、大学院修士、博士課程を有する日本最大の公開遠隔大学です。BS チャンネルによる放送授業の他、インターネットを利用したオンライン科目などを合わせ、毎学期約 400 科目に及ぶ授業を提供しています。また、

現在はこのコロナ禍で、一部が Web による代替授業となっていますが、例年、全国 57 ヶ所の学習センターとサテライトスペースで、年間 3,000 科目以上の面接授業も開講してきました。学部は教養学部のみ、大学院研究科は文化科学研究科のみですが、カリキュラムは、健康科学、生活科学、人間発達科学、社会科学、人文学、そして情報学、自然科学など、一般の総合大学に匹敵する広がりを持っています。現在、学部と大学院で 8 万数千人の学生の皆さんが、自分の学びたい科目を自身の目的と都合、そしてペースに合わせ、全国津々浦々で学んでいます。

さて、そうした放送大学ですが、そこでの学びには 2 つの大きな特徴があります。

1 つ目の特徴は、言うまでもなく遠隔学習ということです。放送大学の学生は、BS 放送を通じて、インターネットを介して、PC やスマホ、タブレット端末、郵便などの通信手段を使って、あるいは、印刷教材で空いた時間に好きな場所で自由に学ぶことができるというメリットを十分に活かし、いつでもどこでも気軽に必要な学びを実現しています。そのように、学習上の障害となる様々な制約から解放されているということが、放送大学での学びの第一の特徴です。

放送大学での学びのもう 1 つの大きな特徴は、経験や既存の知識を最大限に活かすということです。アメリカの心理学者、キャッテルとホーンの言う、流動性知力、つまり、素早い情報処理、瞬発力を要する学習、いわゆる一夜漬けなどの若者が得意とする知力ではなく、経験とその成果を利用し、社会環境から適切な情報を引き出すタイプの知力である、結晶性知力に基づく学習です。流動性知力は、残念ながら 20 代でピークを迎えてしまうのに対して、結晶性知力の方は、経験の豊富さや学習に費やした時間、そしてエネルギーがより深く関わっていて、高齢期まで高まり続けます。言うまでもなく、その結晶性知力こそ、大人の学びの基礎となる能力特性です。

放送大学での学習には、スピードも膨大な知識の機械的暗記も重要ではありません。意味もなく暗号

のような記憶を蓄積するのではなく、現実の事象を理解するための説明を、自らの経験知と既存の知識を総動員して組み立て、それを完結するために必要だけでも今は不足しているという部分の知識を効率的に狙って獲得する。そうした結晶性知力を活かした学習こそ、放送大学での修学に最も適しており、また多くの方々がそのように学びを進めておられます。

放送大学の学びの扉は、知の結晶を目指すすべての人々に開かれています。我々、教職員一同、心より皆様の入学を歓迎いたします。一緒に楽しく学んでいきましょう。

大谷所長の式辞

ご入学誠にありがとうございます。このコロナ禍の中で入学の準備をされ、放送大学での学びという新しい一歩を踏み出された皆様に敬意を表したいと思います。



放送大学は1983年に設置された大学で、今年40周年を迎えます。全国には50の学習センターが存在しますが、神奈川学習センターは放送大学が最初に設置した6つの学習センターの1つであり、所属学生数は全国トップクラスで約5,000人の学生が学んでいらっしゃいます。学習センターでは対面授業やゼミが実施されるほか、学生のサークル活動など、教員とあるいは学生同士で交流する機会が用意されております。

ところで、放送大学には全科履修生として学士の学位取得を目指している方、資格を取得して仕事に活かしたい方、興味のある分野を深く学びたい方、さらには学ぶということそのものに喜びを見出されている方など、多様な方がいらっしゃいます。放送大学では、一般の大学のように、1年生、2年生というスケジュールに沿って学びを進めていくのではなくて、自由に自分の学びのスケジュールを決めることができます。皆さんが思い描いているスケジュール通りに、学びを着実に進めていかれることを期待しています。

また、放送大学では、昨年度からインターネットを利用したWeb単位認定試験が実施されています。

システムWAKABAから体験版を利用できるようになっておりますので、早めに体験されることをお勧めします。システムWAKABAでは放送授業のインターネット配信も行われておりますので、時間に縛られずに授業を受けて、単位認定試験もWebで受験できるため、すべてをインターネット上で行うこともできるようになっています。

放送授業のほかにも、オンライン授業やライブWeb授業といった、従来の面接授業に代わるネットを利用した授業も徐々に増えてきています。ICTに不慣れだという方もおられるかもしれませんが、すでに日常生活にICTが深く関わっている時代になっておりますので、大学生活の基盤技術としてICTを使いこなせるようになる努力が必要になってきています。皆様の努力をお願いしたいと思います。

『入学資格は「学びたい」という気持ち』というのが放送大学のキャッチコピーになっています。放送大学は、学びたいという気持ちを持ち続けている人を応援しています。今の皆さんは、そのような学びたい気持ちでおられることと思いますので、これからもその気持ちを持ち続けていていただきたいと思っております。繰り返しになりますが、入学おめでとうございます。

金田同窓会会長の祝辞

このたびは、放送大学へのご入学おめでとうございます。今日は花吹雪の中を歩いてまいりました。ここは毎年春になると、いろ



んな種類の桜が咲きます。早咲きの桜から一番遅い八重桜まで、長い期間桜を楽しむことができます。非常に素晴らしい時期に入学されまして、喜びもひとしおだと思います。

さて、ここ3年間は新型コロナウイルスの影響で、特に大都市圏の学習センター、施設利用がなかなかままならず、かなりの制限がありました。現在では徐々に新規感染者も少なくなりつつあって、近く以前同様、全面的なセンターの利用が再開できるのではないかと希望しております。

この3年間のコロナ禍により、対面接触機会が減少しました。その間に、世の中ではリモートワーク、

あるいは企業では通勤を伴わない自宅勤務が急速に発展してきました。また、教育の分野でも小学校からタブレットを使用した学習が普通に行われるようになりました。この3年間の変わり様には驚かされますね。放送大学もオンライン授業、ライブ Web 授業の拡充を進めております。また、単位認定試験も日時を制限されず自宅で受験できる Web 単位認定試験がもう始まっております。

このようなデジタル技術は何のためにあるのでしょうか？ 情報技術の不得手な私は、できれば避けて通ってまいりました。ところが、放送大学副学長の近藤智嗣先生に教わったのですが、DX（デジタルトランスフォーメーション）という概念は、エリック・ストルターマン、現インディアナ大学の教授で、2004年に、「Information Technology and the Good Life」という論文で提唱したものだそうです。このタイトルの最後に、「Good Life」というのが付けられておりまして、単なるデジタル化ではなく、最新のデジタル技術で、人々の生活をより良くするためのDXだと、こういう目的が述べられております。DXとは単に、企業や公共団体の作業効率化ばかりではなく、人々の生活を豊かにする「Good Life」の目的であるということで、私も拒否反応が和らいでまいりました。

皆さん、希望の大学に入学できました。しかし、勉学を続けることは、必ずしも楽しいことばかりではありません。むしろ、苦難に近いこともあります。その苦難の有無にも関わらず、歩み続けることができる方、これもまたたくさんおります。

果たして挫折しない方法はあるのでしょうか？ それは難しいことではありません。仲間を作ること、また仲間に入ることです。放送大学神奈川学習センターではサークル活動が盛んで、仲間と一緒に歩みますと、無限に遠く見える一つのゴールも、楽しく会話しながら歩いていくことができます。ぜひサークルやゼミの仲間に入ることをお勧めします。また、卒業の暁には、同窓会にも入会していただきたいと思います。同窓会は見ることがない未来、それをより良くするために、生涯学習を実践する方々に寄り添っています。さあ、歌を歌いながら一緒に歩みましょう。ありがとうございました。

植村客員教授の祝辞

ご入学おめでとうございます。放送大学が他の大学と大きく違うのは、20代から80代まで様々な年齢の方がいらっしゃる、この素晴らしさがあります。それから女性も男性も分け隔てなく、非常に伸びやかにやっています、このような特徴のある大学です。



人生100年時代なんて申しますけれども、リタイアしてからが色々な経験があると思います。学ぶこともあれば、色々なものにチャレンジすることもある。その大きな場となるところが、この放送大学の学習センターだと思っています。どうか放送大学を活用していただきたいと思います。

人生100年時代なんて申しますけれども、リタイアしてからが色々な経験があると思います。学ぶこともあれば、色々なものにチャレンジすることもある。その大きな場となるところが、この放送大学の学習センターだと思っています。どうか放送大学を活用していただきたいと思います。

それと関わって、私のゼミについて紹介させてください。ゼミのタイトルがグローバル時代の経済政策ということで、これだけグローバル化が進んでいる中で、いったい我々の生活、あるいは経済を守っていく、そういう政策はどうやって作れるのかということをお皆さんと一緒に議論していて、約10人弱のゼミ生がいます。

皆さんもちょっと驚くと思いますが、実は半分以上の人が私より年上です。一番高齢の方が80歳、そして70代も多くいますし、女性も男性もいます。その中には国立大学の修士課程を出て、そして外資系の企業の重役をやって、経産省のお仕事までやっているような元気な方もいます。ある意味では私はコーディネーターで、そのような元気な方々がどんどん引っ張ってくれるゼミです。これまでこの仕事を30年以上やっておりますが、このような活気のあるゼミはこれまでで初めてです。皆さんご経験があって、それを活かして勉強したい、まだ力が有り余っている、そのようなゼミの方々と接して私も元気になっております。皆さんも是非、いろいろなゼミがありますので、ゼミに参加していただいて、皆さんの更なる発展を進めていただきたいと思います。

放送大学の一番いいところというのは、出会いの場であり、学びの場であるということです。いろいろな催しやゼミに参加することによって、皆さんの仲間が増えてきます。そのような素晴らしい場所な

ので、どうか放送大学を活用していただきたいと思います。どうもご入学おめでとうございます。

飯田客員准教授の祝辞

皆さん、ご入学おめでとうございます。私は今年の春は、英米児童文学を学びながら異文化について考えるという面接授業を一つ担当します。そこでは、イギリス児童文学を読みます。そして秋の面接授業では、異文化コミュニケーション入門という授業を担当させていただきます。そこでは、異質な他者の人と出会った時どのようなコミュニケーションをとればいいのか、そういったことについて話してみんなで考えていくということを計画しております。その他者というのは、必ずしも外国の方ではなく、日本、神奈川県や横浜にいらっしゃる外国籍県民の方、または世代の違う方、ジェンダーの違う方、いろいろな方との共存について考えたいと思っています。

放送大学神奈川学習センターの特徴としては、横浜港があるところで、外国籍県民の方も大変多い地域でもありますし、外国語のプログラムもとても充実していると思います。中国語、ベトナム語、トルコ語、フランス語、ドイツ語など、多くの外国語を勉強することができます。

英語も私の授業だけではなく、会話や発音やイントネーションやニュースの英語を読むなどのいくつかの英語についての授業もありますので、皆さんそれぞれのご専門と共に、外国語も勉強されたら楽しくなるのではないかなと思います。

また、放送大学神奈川学習センターでは認定心理士や臨床心理士の資格が取れるプログラムがありますが、そういう方々も心理士になられた後、恐ら

く外国の方や外国籍県民の方々と接する機会もあると思いますので、外国語は特に頑張ってくださいたら嬉しいなと思っています。

また、先ほどの植村先生と同じように私もゼミを担当しております。英語のゼミは昨年からはまりましたが、昨年はイギリス児童文学、今年はアメリカのマイノリティ文学として日系アメリカ人の文学について読んでおります。どちらもそれほど難しい英語ではないので、みんなで担当し楽しみながら話し合いをしながら、月に1回または2回、Zoomで開催しておりますので、気軽に参加していただければ大変嬉しいと思います。

放送大学神奈川学習センターは本当にダイバーシティに富み、私の英語の授業にも80歳以上の方が過去に何回か受講してくださいました。また、20代の方、あるいは20歳そこそこの方と同じクラスで皆さんと英語の授業をするのは、とても楽しいものです。ぜひ放送大学の様々な授業を楽しんで、いい学生生活を送っていただきたいと思います。今日はおめでとうございます。

2022 年度学位記授与式

2023 年 3 月 25 日（土）に、NHK ホール（東京都渋谷区）において 2022（令和 4）年度学位記授与式が行われ、全国の卒業生・修了生 1,130 名が参列しました。

2022 年度の神奈川学習センター所属の卒業生は、学部が 393 名、大学院修士課程が 20 名でした。

また、神奈川学習センターでは第 1 学期卒業生、第 2 学期卒業生を合わせて、17 名の方が名誉学生とされました。皆さん、おめでとうございます。

令和 5 年度第 1 学期「放送大学における勉強の仕方」講習会

5 月 13 日（土）、大谷所長による「放送大学における勉強の仕方」講習会を、2023 年度第 1 学期入学の神奈川学習センター所属の学生を対象に、Zoom を利用したオンラインで開催しました。21 名の学生が参加されました。講習会で使用した説明資料は、右の QR コードまたは以下の URL からダウンロードすることができます。

https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kanagawa/news/upload/2023-1_benkyonoshikata.pdf



令和5年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

神奈川学習センターのゼミは、所長、客員教員が主催する勉強会です。自由な雰囲気、先生からの指導、学生相互の意見交換、親睦を深めることができます。

2023 年度からゼミの参加申込方法が変更になりました。ゼミへの参加を希望される方は、神奈川学習センターウェブサイトのトップページに掲載の「神奈川学習センター実施のゼミのご案内」のリンク先から、注意事項を確認のうえ申請を行ってください。

●神奈川学習センター客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
飯田 深雪	英米文学を通して考える「異文化との出会い」	今年のゼミでは日系アメリカ文学、「Desert Exile」 by Yoshiko Uchida を読みます。現在のグローバルなアメリカでは、アフリカ系、アジア系、ラテン系などのアメリカ文学を多くの大学の文学の授業で扱っています。1970 年代からアジア系アメリカ人作家の作品も高く評価されるようになりました。作品を通して、アメリカの移民の歴史、異文化との出会いや葛藤などについて、様々な角度から考えながら英文を読み進めていきます。 コロナ禍開催のため、Zoom で行います。レベルは、高校卒業程度です。	毎月第 2、第 4 土曜日 月 2 回（夏季休暇中は休止）、2 月 3 月は月 1 回
植村 博恭	グローバル時代の社会と経済政策：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思っています。日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	毎月 2 回、金曜日または土曜日に開講
大谷 英雄	リスクを考える	現代はリスク社会と言われ新型コロナ感染のリスクや南海トラフ巨大地震のリスクなどがマスコミでも取り上げられることが多いが、一方でリスクはあるかないかを議論するものではなくて大きい小さいかが議論されるべきものであるのに、そのあたりの議論は進んでいない。このゼミではリスクの捉え方や伝え方などについて議論していきたい。	毎月第 3 火曜日 学生との調整により変更もあり
大矢 勝 新規開講	洗浄科学ゼミ	洗浄を通して科学的な態度を楽しむ姿勢を身に付けることを目的として、毎回洗浄に関する別のテーマを設定し、それぞれの有効な洗浄方法とその仕組みについて考えていきます。 ※開講期間 2023 年 10 月 1 日～2024 年 1 月 16 日	毎月第 2・4 木曜日
間嶋隆一	地質学・古生物学ゼミ	開催予定日は未定であるが、2022 年度実績では、5 回程度の室内での勉強会を開き、4 回程度の野外見学を実施。2022 年度の実施場所は横須賀市貝山緑地、平塚市土屋、逗子葉山の海岸、栄区瀬上市民の森。	左記参照

●元客員教員開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催予定日
上川 孝夫	上川ゼミ	指定したテキストにもとづく輪読や、個人の研究テーマにもとづく研究発表会を開催し、必要な指導を行う。	原則として毎月第 3 土曜日
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回 2.5 時間（休憩 10 分）の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行う。進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月第 2 土曜日あるいは第 3 土曜日
茂木 一衛	茂木ゼミ	ヨーロッパの芸術的な音楽を中心に、表現や鑑賞などの活動を通して、音楽の楽しみ方や味わい方を学びます。 コロナ未終息のため原則としてオンラインで行います。	原則として金曜日に月 2 回

K-サポートからのお知らせ

2023 年 3 月 9 日（木）の午後、学習センター第 3 講義室で対面と Zoom 利用のハイブリッドにより K-サポート発表会を開催しました。大谷所長、清水事務長、中兼係長（当時）、中ノ園係長が会場にお越しください、K-サポートは各チームリーダーなど計 9 名（内 2 名が Zoom 利用）が出席しました。前半は 2022 年度の活動報告、後半は 2023 年度の活動計画が発表されました。

各チームの今後の主な活動計画は、学習相談…科目登録学習相談会の開催（右のポスターご参照）、機関紙編集…センターだよりの編集協力、地域連携…11 月に開催予定のウォーキングのコースの下見や調査、パソコンサポート…パソコン初心者塾の開催（下のパンフレットご参照）となっております。

（K-サポート事務局）

科目登録 学習相談会のお知らせ

日時：2023 年 8 月 27 日（日）
時間：13:00～17:00（受付 16:00 まで）
場所：2F 第 4 講義室
必要であれば、1F 実習室 に移動

- ⇒ 2023 年度 2 学期に登録する科目の Web 手続きについてのご相談
- ① 登録手続きのサポート

申込：直接、2F 第 4 講義室の相談会場にお越しください（予約不要）

K-サポート 学習相談チーム

パンフレット パソコン初心者塾 無料

【支援内容】

ネット配信授業の視聴 通信指導の提出（Web）
Web 単位認定試験 科目登録申請（Web）
パソコン基本操作 Word Excel PowerPoint 等

【使用パソコンなど】

☆ パソコン 神奈川学習センター 実習室のパソコン 借用
☆ ノートパソコン タブレット スマホ 個人持参（推奨）

【運営体制】

パソコンサポートチーム
『学生のボランティア』
神奈川学習センター
受講生支援 企画・運営
学習センターとの調整
塾参考書作成など
パソコン・実習室の提供
Wi-Fi の提供 申込受付
資料印刷など

【対象】 放送大学の学生（注）で

パソコンなど経験無の方 又は 放送大学ホームページ等
が利用できない方 又は Word・Excel・PowerPoint の初心者

（注）他学習センター（SC）所属の学生の申込み：参加者が多く神奈川 SC 所属の学生の参加に支障をきたす場合は他 SC 所属の学生は参加できない場合もあります

【参加料】 無料 申込必要・欠席連絡厳守！

裏面へ続く

【学習形態】

☆受講生 自主性 主体性をもって取り組む（塾参考書の範囲）
☆サポーター 基本 塾参考書に基づいて支援（操作代行はしない！）

【時間・場所・定員等】

例外あり

☆時間 → 12:50（着席）～ 15:30 <休憩・解散自由>
☆場所 → 神奈川学習センター実習室 4/22 のみ 15:00 最終
☆定員 → 10 名 申込みの先着順

申込み後 満席の場合のみ 事務局からご連絡します！

【日程表】

	実施予定日	本人申込 備忘	学 習 内 容
S 1	4 月 22 日（土）		塾参考書の範囲で 毎回自由に学習
S 2	5 月 11 日（木）		
S 3	5 月 25 日（木）		☆ネット配信授業の視聴 ☆通信指導の提出（Web） ☆Web 単位認定試験練習 ☆科目登録申請（Web） ☆パソコン基本操作 ☆Word Excel PowerPoint 等
S 4	6 月 11 日（日）		
S 5	8 月 10 日（木）		
S 6	8 月 26 日（土）		

【申込方法】

☆1 階ホール書類欄の「パソコン初心者塾申込用紙」に記入・投函
☆ 各回（No.）に必要（1 枚の申込用紙で複数回の申込み可能）
☆上記日程表の「本人申込 備忘」に ✓ 等を付け 忘れないようにして下さい！

欠席する際は 早めに学習センター事務局まで連絡すること！

TEL：045-710-1910

学生サークルからのお知らせ

※サークルの活動内容や加入等に関するお問い合わせは、下記の各サークルの連絡先にお問い合わせください。神奈川学習センターではお答えすることができません。

現在、学習センターの利用制限等により、平常時と異なった活動になっています。現在の活動と平常時の活動が記載されていますので、ご注意ください。

○神奈川放友会

◆1985 年神奈川学習センター開設と同時に創立。
「共に学び、人間的交流を深め、奉仕によって社会とつながる」ことを理念として、現在 110 余名の会員が活発に活動しています。

◆23 年度後期活動予定

8 月 夏季例会「国際線パイロットの世界」

9 月 1泊研修 幕張セミナーハウス(予定)

10 月 秋季例会「アラブと欧州に暮らして」

12 月 忘年会・ディナーコンサート

◆入会申込みは、<http://kanagawa-hoyukai.jp/>から

◆お問い合わせは、真野憲助 mano.ken@nifty.com
へ

○韓国語同好会

★目的 韓国語の日常会話を習得し、韓国放送通信大学日本学科との日韓文化交流を通して日韓相互の生活、歴史、文化への学びを深めることを目的としています。

★定例会 2 回/月

①第1土曜日 9:30～11:45 大岡地区センター

②第3土曜日 10:00～12:00 Zoom(リモート)

授業&親睦会(国際交流を目的に会員以外の有志参加可)

★レクレーション 春&秋の親睦旅行、忘年会または新年会

★問い合わせ サークル協議会ホームページ
<https://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/>(村田)

○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に 1 回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。

★会費: ¥500(1年間)

★ホームページ… <http://shikaku.yumesora.net>

★お問い合わせ…080-5546-7913(はこざき)

○人間学研究会

★「目的: 人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る」
会員 64 名(男性 37 女性 27)

月例会: 卒業研究・旅行経験等のテーマで発表、茶話会

6 月 10 日 12:30～ 映画鑑賞(作品未定)

大岡地区センター会議室

★会誌「せせらぎ」34 号発行予定(10 月)会員寄稿

★ウォーキング: 鎌倉付近・美術館散策等実施済

★お問い合わせ: 片野賢治:

mt.dream@jcom.home.ne.jp

○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

*例会は原則、毎月第 2、第 4 水曜日。現在、Zoom を利用したオンライン開催(上級は学習センターにて対面)

*外国人講師の英会話レッスン(10:00～11:30)

(参加費有料、初中級・上級の 2 クラスに分かれ、各 45 分)

*Group Study(13:30～15:30)

(入門・中級・上級の 3 クラスに分かれ学生同士で学ぶ)

*10 月以降状況によりオンライン・対面併用検討中

*年会費: 現在は無料(通常は年 1,000 円)

*ホームページ

<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>

*問い合わせ

金子 響(e-mail: kaneko-toyomu@outlook.jp)

○放大かながわレク・サークル

★サークル活動: 放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」

★例会: 2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング: 2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ: 島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail bunsima829@gmail.com

○ダンスサークル（社交ダンス）

学習センターの方針によりコロナ禍での学内活動は休止中。不定期ですが使用可能な学外施設で練習し LINE 等で連絡、近況報告等。

ダンスはスポーツ！人生 100 年時代に向けて健康増進、素敵な姿勢、ストレス解消に是非一緒に踊りましょう。未経験者大歓迎！

★神奈川学習センター第 7 講義室

★毎週火曜 14:00～16:00(第 1,第 3 週は自主練習)

★会費 1500 円/月、年会費 1000 円

★ダンスパーティーで踊れるレベルへ練習(モダン、ラテン)

★連絡先 中村健 tarumakan0904n@gmail.com

○スペイン語研究会

★目的:西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。★活動:月 2 回(第 1・第 3 木曜日)。★会費:初級 月 1,000 円 中級 月 2,000 円★内容:ペルー人女性講師による日常会話習得、会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。★その他:反省会等。★学習センター閉所中は、大岡・南地区センター利用。★連絡先:会長・中田博久

メールアドレス : 1710732250@campus.ouj.ac.jp

○中国語学習会

日常会話の習得を目指して、中国人の先生とたのしく学びます。今は Zoom でのリモート授業と、大学または大岡地区センターでの対面授業を、会場を選びながら実施しています。原則第 2・4 日曜日の午前 11 時から[発展クラス]と、午後 1 時 30 分から[基礎クラス]の 2 コース。どちらにも参加できます。初めての方も、それなりの方もたのしい仲間がいます。詳細は、下記までお問い合わせください。

elcondor@ra2.so-net.ne.jp : 近藤または、
tomomama4213@docomo.ne.jp : 細矢まで。

○神奈川合唱団

★合唱未経験者歓迎

★合唱を愛好する皆さんと一緒に音楽を通して学生生活をエンジョイするサークルです。現在 30 有余名の学生が合唱を楽しんでおります。

★2022年度は、港南ラウンジ祭り(ひまわりの郷)で <贈る言葉> <竹田の子守唄>を

歌いました。

★指導は、発声・歌唱を清水一成先生(プロのオペラ歌手)、ピアノ伴奏を新井ゆう子先生のご指導で練習に励んでおります。

☆場 所:大岡地区センター 音楽室 2 階
(放送大学神奈川 SC の斜め前のビル)

☆練習日:毎月 第 2・4 水曜日 18:30～20:30

☆連絡先:nobukishi0429@gmail.com

○歩・歩の会（地球研）

目的:地球科学ゼミ(有馬ゼミ)を発展的解消し、結成されたサークルで、地球科学をベースに自然を学び「人新世(Anthropocene)」における地球環境危機について考え、SDGs に寄与していきたい。

活動:毎月一回程度

活動場所:三浦半島海岸、伊豆大島、丹沢山地、伊豆東部単成火山群の地質、地層の観察、各地の Geo Site 行脚。

☆ご興味のある方はご連絡ください。(代表:吉岡・中澤)

e-mail earth.hoho.kanagawa@gmail.com

神奈川同窓会だより

神奈川同窓会は、公式ホームページを公開しています。「放送大学神奈川同窓会」または「波濤 Web」で検索してください。(<https://hatoh.net>)

ホームページ上でも閲覧可能な会報『波濤』、第 65 号は、7 月下旬発行予定。再開された茶道同好会の活動風景や卒業生・名誉学生の言葉、学位記授与式報告、同窓会総会報告などの記事を予定しています。

神奈川同窓会に関するお問い合わせは

info@hatoh.net まで

OUJ 神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、筈崎、
三国(以上、K-サポート機関紙編集チーム)

垣谷(K-サポート事務局)

中ノ園(学習センター事務局)

神奈川学習センターからのお知らせ

卒業研究履修ガイダンスのお知らせ

神奈川学習センターでは、下記の通り卒業研究履修ガイダンスを開催します。本部教職員が卒業研究の申請方法や研究の進め方について説明を行います。卒業研究に興味のある方・履修を検討されている方はぜひご参加下さい。

日時 6月24日(土) 13:00 ~ 14:30

開催方法 オンライン開催 (Zoom ミーティング利用)

申込方法 右の QR コードのリンク先からお申し込みください。

神奈川学習センターウェブサイト > 神奈川学習センターからのお知らせ > 2023 年度 (2024 年度履修者向け)「卒業研究履修ガイダンス」のご案内 から申し込むことも可能です。

申込締切 6月15日(木) 17:00



学習センターにおける Wi-Fi の利用について

学習センターでは無線 LAN (Wi-Fi) が整備されており、個人でお持ちのパソコンやスマートフォン等でご利用いただけます。2023 年度から使用可能エリアが広がり、各講義室、図書室、視聴学習室、談話室、1F・2F ロビーなど概ねセンター全域で使用可能になりました。

<利用方法>

- ① 放送大学自己学習サイトの「情報セキュリティ研修 (学生用)」を受講し、「修了証」を発行します。
- ② 学習センターの窓口で「修了証」を提示し、必要事項を記入した「無線 LAN 利用申請書」を提出してください。「無線 LAN 利用申請書」は、学習センターの窓口で配布しています。
※「修了証」の提示がない場合は、申請を受け付けできません。
- ③ 交付された「無線 LAN 利用許可書」に記載の SSID を選択し、同許可書に記載されている認証用 ID およびパスワードを入力することでインターネット接続ができます。

※ 利用申請は、所属学習センターでのみ受け付けます。

※ 他の学習センターでも、同じ認証用 ID・パスワードを使用してインターネット接続が可能です (一部の学習センターを除く)。

※ 在学期間満了や卒業後に再入学した場合は、再度利用申請を行う必要があります。

2023 年度第 2 学期 (10 月入学) 入学募集が始まります！

ご家族やご友人で入学を検討されている方や、放送大学に興味があるという方がいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

募集学生 教養学部 (全科履修生・選科履修生・科目履修生) 大学院 (修士選科生・修士科目生)

募集期間 第 1 回 2023 年 6 月 10 日 (土) ~ 2023 年 8 月 31 日 (木)

第 2 回 2023 年 9 月 1 日 (金) ~ 2023 年 9 月 12 日 (火)

パンフレットや募集要項は、放送大学ウェブサイトから無料にてご請求いただけます。

お電話でお申込みいただくこともできます。

資料請求先 放送大学「資料請求」 <https://www.ouj.ac.jp/seikyu/>
神奈川学習センター TEL: 045-710-1910

